

コロナウイルスに立ち向かい核兵器のない公正な世界を

6月1日（月）国民平和行進宣伝カーは午後3時に古座川町庁舎から走り出しました。



仲本耕士副町長よりペナントを受け取る
新宮東牟婁原水協 増田さん



横断幕と増田さん、中江副町長、大屋議会議員



宣伝カーの送り出し。副町長、議長
古座川町職員の皆様さま。

6月1日（月）曇り。平和行進宣伝カーは、東牟婁 古座川町に入りました。古座川町長選挙、町議会選挙、明日告示日です。

午後2時40分、新宮東牟婁原水協 増田弘さんと県原水協事務局で総務課を訪問。担当職員の方と仲本副町長に対応頂き、町長メッセージを頂きました。副町長との懇談の中で、コロナ禍での観光客問題やイベントが中止される中での大変な状況をお話し頂きました。被爆者国際署名・役職署名に快く署名して頂きました。今年も被爆者募金箱を預かって頂くとともに、「原爆と人間」写真展も検討して頂く事になりました。

午後2時、平和行進宣伝カーが古座川町庁舎を走り出します。仲本副町長、大屋一成議長、古座川町職員の方々が庁舎前から送り出してくれました。串本町原水協の藤田克彦さんも、古座川町庁舎まで来て下さり、大屋議長に声掛けて頂きました。（例年、古座川町では、町長、議長から挨拶を頂戴し、敷地内行進に参加いただきます。）

平和行進宣伝カーは従来の平和行進コースと古座川に沿った古座川町町並みをゆっくり走りました。宣伝カーの運行は、増田さんです。

今日は、この後、串本町を宣伝カーが走ります。県原水協事務局